

01 / 15 - 10 / 13

大阪ヘルスケアパビリオン
「バーチャル大阪パビリオン」



機能と芸術性を備えた
全く新しいダンボールで
捨てるものをスマートに

トータルでのコストパフォーマンスを追求する提案力が強み

ダンボールやテープ、緩衝材などの業務用梱包資材を販売している株式会社山本貞雄商店。1946年創業と80年近い歴史を誇ります。長年の知識、経験、実績で1万点以上のアイテムから、顧客にとって最適な資材をコンサルティングできることを強みとしています。具体的には、緩衝材を使わない梱包方法にすることで資材数を削減、作業性を高めて人件費を削減、梱包方法や資材を見直し最適な運賃適正化による物流コスト削減、など単純な資材コストだけではなく、トータルコストを考えた改善提案を得意としています。



品質と価格に拘った資材がまるごと揃う
カンタン梱包で作業もコストもスリム化

自社開発品「スマポイ®」をアートに

毎日のように届く通販の荷物から中の商品を取り出した後は、単に捨てられるモノとして見られがちな梱包材のイメージをより良いものにしたという思いから「捨てるものをスマートに」をコンセプトとして「スマポイ®」(特許出願済)は、開発されました。「スマポイ®」は、組み立てることで、①一般的な箱としての機能 ②不要なダンボールをまとめる自立ストッカー機能 ③不要なダンボールを片手でまとめて持ち運べる機能 の特徴を持った全く新しいダンボールです。バーチャル大阪パビリオンでは、「スマポイ®」にさらに「アート」の芸術性を加えた新しい「スマポイ®」の世界観を発信します。



箱状態の「スマポイ®」
(一般的な箱としての機能)

「捨てるをアートに。捨てるがスマートに。」を世界へ

国際的なサッカー大会の会場で、ゴミを片付けて帰る日本人サポーターが海外でも話題になったように、片付けることは、日本独自の文化と言えるかもしれません。バーチャル大阪パビリオンでは、2050年の未来社会に向けて「捨てるをアートに。捨てるがスマートに。」さらなる発展へと繋げていきたいです。アイデアをブラッシュアップし、イノベーションを行う事で、世界に対して新しい価値提供ができると考えています。



取っ手付きだから複数のダンボールを片手で持ち運びできる「スマポイ®」。

企業概要

所在地 〒591-8032
堺市北区百舌鳥梅町1-13-5
TEL 072-259-9272
設立年 1946年
資本金 1,000万円
従業員 2名

公式サイト

さかしる



パリ万博で北斎が与えた感動を、「スマポイ®」でも



代表取締役

山本 一博 さん

万博に出展できる機会是一生に一度あるかないか。ぜひ参加したいと思いました。今回出展する新しい「スマポイ®」で採用した葛飾北斎の浮世絵画は、かつてパリ万博で、ゴッホをはじめ印象派の画家たちに大きな影響を与えたとされています。今回の、額装されたアート作品としての「スマポイ®」は、海外の方々に大きな驚きを与えると確信しています。

事業内容

業務用梱包資材販売業

主な取引先(納入先)

通販会社、製造業、運送業

主な製品・サービス等

ダンボールやテープ、プチプチなどの一般梱包材、自社開発商品「スマポイ®」